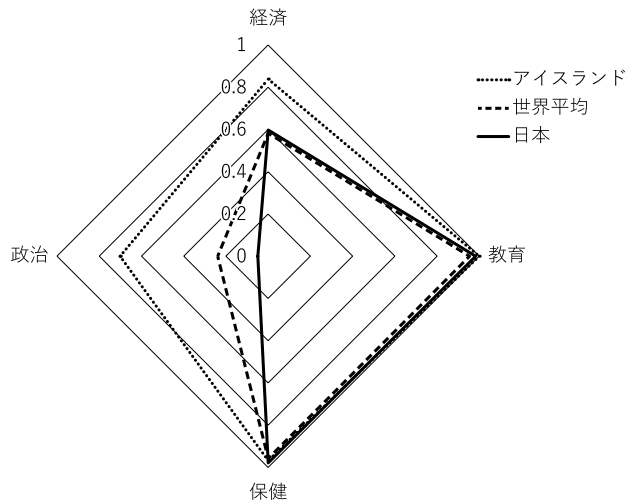


ジェンダー・ギャップ指数



毎年、世界経済フォーラムが発表する「ジェンダー・ギャップ指数 (GGI)」。経済 (労働参加, 所得等), 教育 (識字率等), 保健 (健康, 生存率等), 政治 (議員や閣僚の女性比率等) の4分野14項目で調査され, 0は完全不平等, 1は完全平等を意味する。2019年末のGGIでは, 1位が11年連続となるアイスランドで, 北欧諸国が上位を占める。一方, 日本は153カ国中121位と過去最低を更新し, 先進国の中にあって男女格差は最大である。その要因の一つが女性の政治参加の遅れであり, 先日の合流新党代表選, 自民党総裁選でも女性候補はいなかったことは記憶に新しい。GGI発表以来, 順位を落とし続けている日本。今年のGGIではどのような結果が出るだろうか。

The World Economic Forum 「The Global Gender Gap Report 2020」より作表